

街路築造工事 (2三環4河田町)

「女性活躍モデル工事」試行工事

概要

東京都新宿区の都営大江戸線、若松河田駅の目の前に位置しており、新宿区余丁町の放射6号線から河田町の放射25号線にかけての約330mの道路新設工事です。交通の分散化による渋滞緩和、災害時の避難路及び緊急車両の通行路確保や延焼遮断帯としての効果を見込んでいます。また、電柱を地中に埋設することで快適な歩行空間や良好な都市景観を図っています。



施工状況 (令和3年6月撮影)



環状4号線開通時

女性技術者の活躍

当現場は技術者4名にて現場を運営して参りましたが、その中に女性職員の配置を行いました。女性ならではの目線で現場を見ることにより新たな発見や、近隣住民の方々とのコミュニケーションも更に深まりスムーズな現場運営を行うことが出来ました。

出来形の検測



内勤状況



女性技術者



ICTの活用

デジタルサイネージによる近隣住民の方々や道路利用の方への工事予定のお知らせ。現道接続部においてレーザースキャナーによる測定を行い、車道舗装のレベリングおよび切削オーバーレイの詳細設計を行いました。

オンライン上に保存した資料や図面をiPadで閲覧できるので、かさばる図面を持たずに打ち合わせが出来ました。また、ipadに内蔵されているカメラで撮影した写真をそのままメールを送れるので、現場状況の報告や写真整理等を効率的に行うことが出来ました。

現場の資料をオンライン上に保存することにより、雨天等で現場が中止の場合はできる限り在宅ワークを行うようにしました。

デジタルサイネージ（屋外ディスプレイ）
による工事工程のお知らせ



レーザースキャナーによる現道の測定